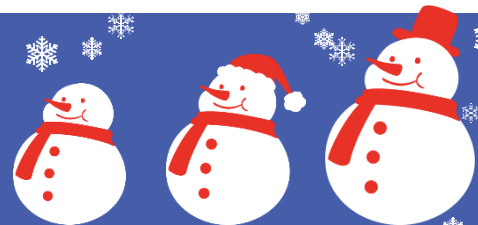


横浜研修センター 横浜クリニック 地域医療連携室レター



平成 29 年 12 月
第 20 号

神奈川県立歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック地域医療連携室(045-313-5047)

院長挨拶

昨年 12 月に本学と横浜市立大学との大学間連携協定が結ばれたことから、人事や研究面での交流が一層進み、消化器内科や耳鼻咽喉科の充実化が図られました。

また、市民向けの医療シンポジウム・公開講座も計 8 回開催し、多くの市民の方に足を運んでいただく事ができ、地域社会での存在感や貢献度も充実しつつあります。

一方、本学は今年、大学院改組が施行され、ここ横浜研修センターも大学院横浜キャンパスの初年度として、遠隔地オンラインによる講義のライブ視聴の開始など、施設整備も進められて臨床研修施設としての充実化も図っているところです。

今後も歯科における各診療科の専門性や独自性を高めつつ、横浜クリニックの最大の特徴である医科歯科連携のクリニックとして、更なる発展に向けて努力していきたいと考えております。来年も引き続き、皆様のご協力・ご支援を宜しくお願い申し上げます。



❁ H29 年度トピックス ❁

今年のトピックスとしてのご紹介は、開院 15 周年の懇親会！

ベイシェラトンホテルにて開催され、お忙しいところ皆様に列席して頂き、終始和やかに行われました。



15 周年
記念プレート



* 今号の内容 *

- 1 院長 年末のご挨拶
平成 29 年のトピックス
- 2 セミナーに関して
口腔外科手術実績
- 3 眼科手術実績
各診療科 年末のご挨拶
- 4 地域医療連携室より



● オープンセミナー

		院外	院内
2017/11/16	歯科医療と酸化ストレス医学	9	8
2017/12/21	循環器病学と歯科医学のエビデンス		
2018/1/18	歯周病とNASHに関する臨床研究状況と展開		

● 矯正サテライトセミナー

		院外	院内
2017/4/20	乳幼児期における口腔機能の発達と顎骨の成長	12	14
2017/5/18	成長期の矯正治療Ⅰ－乳歯列期および混合歯列期の咬合管理－	18	15
2017/6/1	成長期の矯正治療Ⅱ－顎整形治療の意義－	10	12
2017/7/6	成人の矯正治療Ⅰ－歯科矯正用インプラント－	7	11
2017/8/3	成人の矯正治療Ⅱ－咬合管理のための歯周組織学的・生理学的背景－	11	11
2017/10/5	咀嚼器官(顎関節、咀嚼筋、靭帯)の機能解剖	9	10
2017/11/9	顎関節内障と治療顎位	15	10
2018/1/11	滑膜性関節としての顎関節		
2018/2/1	Mandibular Animation を用いた下顎運動の理解		
2018/3/1	下顎運動の中枢制御機構		

● インプラントサテライトセミナー

		院外	院内
2017/4/13	歯周組織の診査診断、治療計画	8	13
2017/5/25	歯周病の基本治療と咬合性外傷	14	23
2017/6/22	生活習慣病としての歯周病のリスク診断と治療	17	14
2017/7/27	歯周外科とプラスチックサージェリー	22	15
2017/8/6	ブタ実習	定員制(20名)	
2017/9/14	インプラントの診査診断	27	19
2017/10/19	インプラントの外科手術の基本	15	19
2017/11/30	インプラント外科手術のリスクマネージメント(高橋 哲先生)	27	23
2017/12/7	GBR法・骨造成・ガイドサージェリー	22	16
2018/1/25	インプラント治療における合併症		
2018/2/22	インプラント周囲のプラスチックサージェリー		
2018/3/15	SPTの考え方とインプラント周囲炎への対応		

● 歯科医師のための内科学

		院外	院内
2017/5/11	バイタルサイン講座～歯科診療中の急変に備えて	29	3
2017/6/8	かしい紹介状の書き方ともらい方～歯科医師はプライマリーケア医	26	2
2017/7/20	高血圧～人間は血管から老化していく!	27	3
2017/8/10	糖尿病～インスリンは血糖値を下げるためのホルモンではない	30	1
2017/9/21	睡眠医学講座～ヒトはなぜ眠るのか?(睡眠時無呼吸症候群と歯科治)	29	3
2017/10/12	脳血管障害～虚血性脳血管障害が圧倒的に多いのは?	24	5
2017/11/2	腎疾患～意外に多い慢性腎臓病－投薬上の問題とは?	29	1
2018/2/8	呼吸器疾患～喘息は治らない?		
2018/3/8	消化器疾患～歯科医療が総合消化器科のパイロット!		
2018/3/22	循環器疾患～虚血性心疾患と不整脈、歯科治療上の注意点		

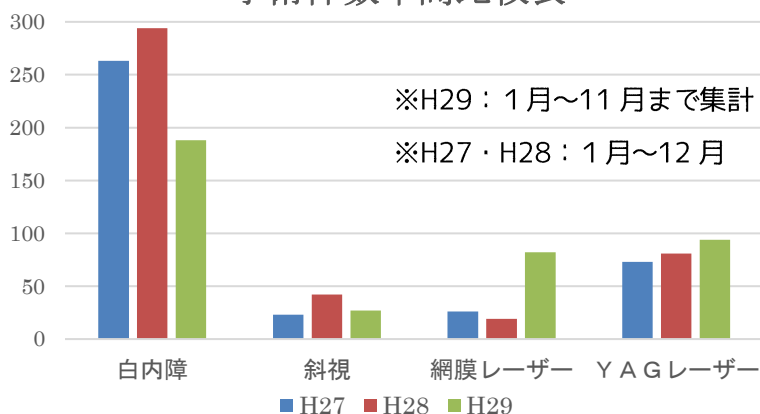
口腔外科 手術実績

記号	分野	手術名	合計
A-1	歯・歯槽外科手術	智歯抜歯術	60
		智歯以外の抜歯術	47
		歯根端切除術	3
A-2	補綴前外科手術/顎堤形成手術/骨移植手術	歯槽骨延長術	1
		骨隆起形成術	7
A-3	口腔・顎・顔面インプラントおよび関連手術	上顎洞底挙上術	1
		その他の手術(骨増生)	1
B-1	消炎手術	腐骨除去術	4
		その他の手術	1
B-2	良性腫瘍・嚢胞・腫瘤形成性疾患等の手術	軟組織腫瘍切除術	3
		顎骨腫瘍切除術	6
		軟組織嚢胞摘出・開窓術	1
		顎骨嚢胞摘出・開窓術	25
B-3	唾液腺関連手術	その他の手術	1
		唾石摘出術	3

記号	分野	手術名	合計
C-1	顎顔面外傷手術/異物除去手術	下顎骨骨折手術(関節突起以外)	2
		関節突起骨折手術	1
		異物除去術	1
C-2	顎変形症関連手術/顎顔面骨延長術	Le Fort I型骨切り術	30
		下顎枝垂直骨切り術	10
		下顎枝矢状分割術	34
		オトガイ形成術	4
C-3	顎関節手術および関連処置	その他の手術	14
		その他の手術	1
D-1	癌/前癌病変関連手術(唾液腺悪性腫瘍はB-3)	頬粘膜・口底・口蓋・口唇切除術	1



手術件数年間比較表



今年もお世話になりました。
来年もよろしくお祈りします。



各診療科年末のご挨拶

成人

本学神奈川県支部同窓会会員、神奈川県、西区歯科医師会会員の諸先生には、おかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。当クリニック成人歯科では先生方からの紹介率は50%をこえ、地域の方からの認知度も高まり、今後も皆様の期待に応えるべく良質な医療の提供に尽力を尽くす所存でございます。現在実施中の臨床研究、学部教育においても、一層の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

口腔外科

2017年は2016年に引き続き、埋伏智歯抜歯の標準化と外来外科処置における予防抗菌薬の術前投与と投与期間の短縮に加え防護衣の着用などさらなる改善を図って参りました。自己血貯血を用いた上下顎同時骨切り術では、手術枠を拡大し需要増に対応して参りました。また、日本口腔外科学会の研修施設として認定後、この12月に初の受験生を送り出します。より充実したものにすべく、努力して参りますので2018年も引き続きよろしくお祈りします。

矯正

今年も近隣医療機関、同窓の先生がたより多くの患者様をご紹介いただき、心より御礼申し上げます。横浜研修センター・横浜クリニックでは2013年度に大学院高度先進口腔医学講座が開設され、本年度より横浜キャンパスとして新たな門出を迎えました。今後とも、大学附属の医療機関として専門性の高い矯正医療の提供に努めますので、変わらぬご支援賜れば幸いです。

インプラント

本年、当院は開設15周年のメモリアルイヤーとなりました。日頃よりインプラント科オープンセミナーに多くのご参加を賜り感謝しております。さらに、皆様には多くの患者さまのご紹介に感謝しながら、地域連携の観点から開かれたインプラント科を目標に研鑽努力していく所存です。これまでのご指導ご鞭撻のほど心より感謝するとともに、今後ともよろしくお祈り申し上げます。

小児障害

今年も関係医療機関、同窓の先生方から変わらぬご支援を賜り有難うございました。成長発育期の子ども、障害や重い病気の方々に対し安全で良好な歯科診療を微力ながら提供することが出来、関係諸機関の方々のお蔭と感謝しております。世の中のためになるような事業が注目される年といわれる戊戌（つちのえいぬ）を迎えるあたり更なる飛躍のできることを祈願しております。

麻酔科

一昨年度、日本麻酔科学会認定病院に認定されました。神奈川県内の認定病院は、県を代表するような有数の病院がほとんどです。日本麻酔科学会認定病院として、最新の麻酔科学の知識と技術を提供することを目標に、常に謙虚な姿勢で、安全を第一に細心の注意を払って取り組んでおります。来年度も宜しくお祈り致します。

眼科

当眼科は常勤医1名（診療科長：市邊義章）と北里大学眼科の非常勤医師で診療、手術を行っています。手術は白内障と斜視を局所麻酔で、また眼底疾患、緑内障、神経眼科、眼瞼けいれんの専門外来もあります。目に関することでしたら何でもご相談ください。的確に診断し、最適な治療を提供いたします。

内科

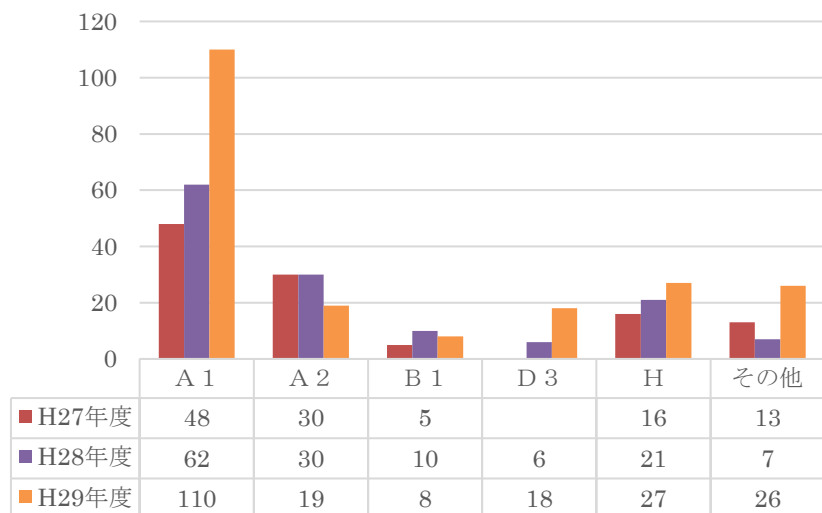
内科専門領域が高度に細分化する中で、プライマリーケア医として総合内科診療を実践しております。症状はあるが何科にかかっていいかわからない方から、高血圧・糖尿病・気管支喘息などの慢性疾患まで対応していきます。歯科治療前の全身評価なども御相談下さい。

耳鼻咽喉科

本年は横浜市立大学から派遣開始により4月から週5日間の診療体制の再開の年でした。専門分野の複数の耳鼻いんこう科の専門医によって診療を行っており、頭頸部癌や中耳・内耳疾患の専門的診療まで対応できます。来年も充実した診療を行いますので、宜しくお祈り致します。

人間ドックについて

H27・H28・H29 4月～11月比較表



A 1 【基本（上部消化管内視鏡）】

※企業のドックも含まれます。

A 2 【血液検査による胃がん(ABC)】

B 1 【動脈硬化と胃・食道】

D 3 【クイック+ABC 検査(簡易)】 H28～

H 【クイック内視鏡（胃・食道+大腸）】

▼その他

A 3 【ABC 検査簡易】 H29～

B 2 【動脈硬化検査/ABC 検査】 H29～

C 【肺がん検診】

D 1 【クイック基本】

D 2 【クイック+ABC 検査】

D 4 【クイック+ABC 検査(簡易・骨粗鬆症)】 H29～

E 【眼科】

F 【クイック超音波】

G 【クイック上部消化管内視鏡】

公開講座、シンポジウム、市民フォーラムの出席者数

日付	タイトル	人数	日付	タイトル	人数
5/13	自分でみつけよう！口腔内の悪性腫瘍	48	11/11	睡眠呼吸障害と内科疾患について	53
7/8	胃・大腸内視鏡検査でみつける病気について	51	12/2	知ってますか？耳のあれこれ	130
7/29	歯並びの大切さ、矯正治療の開始時期	10	2/24	知ってますか？肝臓の脂肪量と硬さが数値で見られます！	
9/9	みる力・視力について	70	9/2	市民公開シンポジウム～今なぜ必要か？歯科と医科の連携～	64
			10/28	市民フォーラム～お口の健康状態と内科疾患とのかかわり？～	54

新規検査のご案内

今年の健診で腹部超音波検査をお受け頂いた方にご希望であれば、肝臓の硬さを見る検査を追加しました。超音波検査で使用するプローブにより、剪断波（shear wave）を使用して伝播する速度を見ます。肝臓の組織が硬くなると、剪断波（shear wave）は速くなります。数値と共に kPa（弾性率）で表します。更に高性能の機械を導入して、肝臓の脂肪量を測定出来るようになりました。ドックで腹部超音波を受ける方で脂肪肝と報告される方も多いためと思われま。



脂肪肝が進行すると、肝臓の組織の線維化が起こり、肝臓が硬くなります。

肝臓の硬さと脂肪量を数値化出来る事は、硬さの進行度と肝臓の脂肪の増減を経過で見る事が可能になります。脂肪肝などの心配な方に検査をお勧めします。

地域医療連携室から年末のご挨拶

今年の7月に、横浜クリニックは、開院15周年を迎えました。

15周年を無事に迎え、ベイシェラトンホテルにて記念式典を行いました。ご多忙中、予想を超えるご列席を頂き、職員一同大変嬉しく思っております。

横浜クリニック職員一同、16年目を迎え地域医療にさらなる貢献が出来るように、また、より良い医療を提供出来るように、努力していきたいと考えております。

文末になりましたが、今年もお世話になりました。来年も宜しく願いいたします。

新年も皆様にとってより良い年になるように祈念しております。

神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6
TEL/FAX : 045-313-5047 (地域医療連携室直通)

Mail : chiiki-irenkei@kdu.ac.jp
URL : http://www.hama.kdu.ac.jp

